

決算審査特別委員会での審査状況

平成23年度の一般会計、各特別会計（国民健康保険事業、地方卸売市場事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業、温泉事業）、企業会計（水道事業、下水道事業、病院事業）決算は、9月18日、19日、21日に開催された議員全員で構成される決算審査特別委員会で審査され、いずれも認定すべきものと決まりました。

主な質疑を掲載します。

一般会計

質問 電気自動車用急速充電器の利用状況は。

答弁 市内三方所に整備し、今年度四月から七月までの利用状況は、市役所西側駐車場は延べ六十件、焼山は延べ三件、休屋は延べ二十一件となっています。

質問 整備された北園駐車場の利用状況は。

答弁 北園駐車場の駐車可能台数は三六九台で、四月から八月までで五三・四％の稼働率となつています。

質問 子ども夢チャレンジ基金の用途は。

答弁 小中学生が全国大会、東北大会等に参加する場合の補助金です。二十三年度の実績は、東北大会が二十件、全国大会が九件で約一四〇万円の補助を行いました。

質問 資源集回収事業はごみの減量化を図るための貴重なリサイクル運動の一つだが奨励金の支出が年々減少している。

その原因と周知方法は。

答弁 市広報等を利用して啓発しています。平成二十二年度は六十三団体に交付していましたが、二十三年度は六十八団体にふえています。しかし、実際に収集される量は若干減っていることから、団体の会員数の減少が大きな要因と考えています。

質問 子宮頸がん予防ワクチン接種について、対象者のうち実施したのはどのくらいか。

答弁 ワクチン接種は中学一年生から高校一年生相当が対象となっており、接種率は八七・八％となっています。

質問 観光ポスターを全国の駅舎などへ掲示したり雑誌へ掲載するなど、もっと細やかに誘客をPRしていくべきでは。

答弁 現在はエイトライン観光協議会で対応しており、市独自の対応はしておりません。また、雑誌への売り込みについては、観光圏や協議会で経費を出し、大手の雑誌に掲載しています。あり

とあらゆる可能性を探りながら今後も有効な手立てを講じていきます。

質問 高校相撲・大学相撲について、入場者数の減少が危惧されるが、二日連続で開催される利点を生かして共通チケットの導入や、プログラムの一元化を図り、値段を下げる考えはないか。

答弁 入場者の確保に向けて、実行委員会などで検討していきたいと考えています。



高校相撲十和田大会より

質問 志道館の体育施設や合宿施設の暑さ対策への対応は。

答弁 管理運営を委託している市体育協会と情報交換しながら、必要で

あれば換気口を設けるなどの対策を協議していきたいと考えています。

質問 奨学金貸付事業の新規貸与者が六名と少ないが、その理由は。

答弁 高校生の授業料無償化の影響があると思われませんが、特に明確な理由はわかりません。二十四年度は十七名の申し込みがあり、例年並みに戻っています。

質問 学校施設の耐震改修工事について、耐震化工事が必要な学校はあと何校か。

答弁 藤坂小と甲東中の耐震化工事が終わり、耐震診断で構造耐震指標が〇・三未満の特に危険と診断された学校はゼロとなりました。〇・三以上と診断された学校は十校あります。

特別会計

質問 国保会計の災害臨時特別補助金とは何か。

答弁 東日本大震災に關わる国保税について、一部負担の減免について

補助していただいているものです。

質問 国保会計で委託料の中に収納代行業務とあるが何か。

答弁 国保税のコンビニ収納に要する費用で、一件あたり約五十八円と、月額基本料が九千四百五十円かかっています。

企業会計

質問 水質の検査結果について、第七次拡張事業の該当地区で基準値を超えてはいないが酸性度が強いみたいだが、何か原因があるのか。

答弁 季節的なものや深さ、地層の影響があると思うが、あくまでも水質基準を満たしているということで取水をしています。

質問 病院会計の人間ドックの実績は。

答弁 平成二十三年の実績は、人間ドック千三百五十七件、脳ドック百二十三件となっています。